

令和6年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会を開催

本安全施工管理技術研究発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓に、これまで工事や業務で実施した安全施工のための諸施策について発表を行うことにより、相互に技術を学び合い、事故の撲滅と安全施工管理の更なる技術向上を図ろうとするものです。

平成11年度から毎年開催され、今年度で26回目を迎えます。

本年は26編の応募の中から他の模範となるものについて発表を受け表彰することとしています。

開催日:令和7年1月28日(火) 13時00分～17時00分

会場:ボルファートとやま 2F多目的ホール(真珠の間)

発表会次第:別紙のとおり

参加人員:200名

※受付は終了しています

発表論文:8編

応募論文:26編(立山砂防事務所発注工事22編、業務4編)

表彰:最優秀賞1編、優秀賞2編、奨励賞5編を予定

主催:立山砂防事務所工事安全対策協議会

【取材上の留意点】

- ①報道関係者の取材は開会から閉会挨拶まで入場可能です。(事前申込不要)
- ②会場に記者席を用意して有ります。人数により入場調整させていただく場合があります。
- ③論文集等の資料は当日受付でお渡しします。
- ④名刺等をいただければ表彰結果を別途お知らせします。

ご来場の際の感染症対策は、各自で対応願います。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所

副所長(技術) 元平 幸成(もとひら ゆきなり)

総括保全対策官 笠原 邦昭(かさはら くにあき)


電話 076-482-1111(代表)

FAX 076-482-1101

立山砂防事務所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地

<https://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら 



国土交通省北陸地方整備局

令和6年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

日 時 令和7年 1月28日(火) 13時00分～17時00分
会 場 ボルファートとやま (富山市奥田新町8-1)
主 催 立山砂防事務所工事安全対策協議会

次 第

■工事安全施工管理技術研究発表会

発表会場 ボルファートとやま 真珠の間

- 13:00 開 会
主催者挨拶 工事安全対策協議会長(立山砂防事務所長)
審査委員の紹介
- 13:15 論文発表及び質疑応答 (発表12分、質疑3分)
1.水新建設(株) 田村 成代
論文No.5 頻発する自然災害への対応について
2.五洋建設(株) 貞山 直毅
論文No.11 トンネル工事における肌落ち災害防止について
3.(株)高田組 竹内 健人
論文No.15 工事用道路工事における安全管理について
4.辻建設(株) 野口 昂星
論文No.16 ダブルウォール鋼製堰堤の施工における安全対策について
※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。
- 14:15 (休 憩 14:15～14:30)
- 14:30 5.(株)干場建設 田中 光文
論文No.17 R6多枝原谷下流斜面掘削工事での安全対策について
6.(株)岡部 上田 悠輔
論文No.19 無人化施工における建機転倒・転落防止対策について
7.砺波工業(株) 志鷹 遼太郎
論文No.20 真川上流流木対策工事における通信環境と安全管理の取り組みについて
8.北陸コンサルタント(株) 西中 与仁
論文No.26 流量観測業務における安全対策と新技術の活用について
※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。
- 15:30 (休 憩 15:30～15:40)
- 審 査 論文審査 (審査委員室)
- 15:40 特別講演
国土交通省 北陸地方整備局 河川部長 木村 勲
「最近の治水行政について」
- 16:20 (休 憩 16:20～16:30)
- 16:30 審査結果発表 審査委員長(北陸技術事務所長)
16:35 表 彰 工事安全対策協議会長(立山砂防事務所長)
16:50 講 評 富山労働基準監督署長
16:55 閉会挨拶 工事安全対策協議会副会長(丸新志鷹建設(株) 代表取締役社長)
17:00 閉 会

昨年度は能登半島地震により書面開催で表彰式のみでしたが、今年度は通常の対面開催となります。(参加者は各自で感染症対策をお願いします。)

会場入場は、発表者、審査委員、一般聴講者、スタッフ、報道関係者等となります。なお、Webオンラインによるライブ配信は致しません。

【令和3年度の開催実施状況（今年度と同じ会場「真珠の間」）】



発表会場の様子



発表状況



受賞者との記念撮影



特別講演